

Tom Dixon 新作と共に 『Old Parr Silver』 『SodaStream』 によるハイボールを堪能する1週間  
2018年7月24日 (火) ~7月28日 (土) TOM DIXON SHOP にて開催

# Summer House

Powered by Old Parr x SodaStream



2018年夏、トム・ディクソンは、新境地ともいえるカラーバリエーション豊かなライティングなどの新作を発表いたします。これを記念して7月24日 (火) ~28日 (土) の期間、暑夏に爽やかな清涼感を感じるハイボールをお楽しみいただきながら新作をご覧いただく「SUMMER HOUSE | サマーハウス」を開催いたします。

「SUMMER HOUSE」では、トム・ディクソンの新商品が織りなす夏の別荘をイメージした美しい空間のなかで、正統派スコッチウイスキー『Old Parr Silver | オールドパー シルバー』と上質な強炭酸水を手軽に作り出せるマシン『SodaStream | ソーダストリーム』のコラボレーションでつくられる、これまでにないハイボールを、トム・ディクソンの『ハイボールグラス』に入れて提供いたします。

## SUMMER HOUSE

期間 2018年7月24日 (火) ~7月28日 (土) ハイボールサーブタイム 16:00~20:00

ショップの営業時間は期間中11:00~20:00

会場 トム・ディクソン ショップ 東京都渋谷区渋谷2-1-13 TEL: 03-5778-3282

・どなた様でも、お気軽にご来店ください。

## PRODUCT REVIEW 2018 <新商品発表レセプション>

日時 2018年7月26日 (木) 16:00~20:00

会場 トム・ディクソン ショップ 東京都渋谷区渋谷2-1-13 TEL: 03-5778-3282

・当日は受付にてお名刺をご提示くださいますようお願い申し上げます。

・ご参加は、プレス、デザイン及び建築に従事されている皆様、お取引様に限らせていただきます。

\*ハイボールを召し上がる方は、公共交通機関をご利用ください。

## 関連情報

Old Parr | オールドパー <http://oldparr.jp>時代を超えて変わらない、オールドパーの魅力

152歳9ヶ月の長寿を全うしたという伝説の人物トーマス・パー。彼の叡智になぞらえて名づけられたスコッチウイスキー「オールドパー」は、20世紀初頭の最先端技術と文化教養を象徴するブランドとして渡来。日本の近代化に邁進する偉人たちの社交の場から現代に至るまで100年以上、変わらぬ味わいと風格で愛され続けています。また、斜めに立つことができるユニークなボトルは、「決して倒れない」「右肩上がり」と、縁起が良いと親しまれています。



## Old Parr Silver | オールドパー シルバー

極上のハイボールをオールドパーで

オールドパー シルバーは、フルーティーでスムーズな爽快感が魅力のソーダによく合う新しいオールドパー。エクストラスムーズな味わいは、ソーダで割ることでフレッシュな香りが強調され、キレのよい後味とともに、かすかにスモーキーな余韻を残します。ウイスキー1：ソーダ3のハイボールスタイルがおすすめです。

## 商品詳細

商品名：オールドパー シルバー

分類：ブレンデッドスコッチウイスキー 容量：750ml

度数：40%

全国酒販店等にて販売中

SodaStream | ソーダストリーム <http://www.sodastream.jp/>ソーダストリームは世界最大の炭酸水ブランド

1903年、家庭で水から簡単に炭酸水を作ることができるという画期的なシステムを開発、1世紀以上に渡り、65の特許と198の商標登録を取得。炭酸の強さが自分で調節できるため、自分好みの強さに調節したり、カクテル用に適した強炭酸や、洗顔・洗髪用に便利な微炭酸まで自由自在に作ることができます。

近年、健康への関心が高まりを受けて、合成化合物が多く含まれた炭酸飲料への懸念や人口甘味料の過剰摂取への危険性が叫ばれるようになりました。また一方で炭酸水のようなヘルシーな飲料は一大トレンドとなっています。

合成添加物無添加の専用シロップを使用して作る炭酸飲料やフレーバーウォーターは食の安全に貢献すると共に、市販の炭酸飲料に比べて低カロリーでもあります。専用ボトルは約50,000回繰り返し使用可能なので、これまでのように炭酸飲料や炭酸水の買物の手間や買い置きがスペース不要になりゴミもださずに済むため、ペットボトルごみによるプラスチック汚染から地球を守る 賢くて環境にやさしい これまでのRTD飲料\*代替品として世界から注目を集め、特に北欧では約20%を超える普及率を誇ります。

\*RTD飲料 Ready To Drink = ボトルや缶に入ったそのまま飲める飲料製品

ブランドの歴史が支える技術力と数々のベネフィットで市場をリードし続け、今では世界45カ国7万店を超える店舗で販売され、年間20億リットルの炭酸飲料を提供し続けています。

## 「Tom Dixon」ブランドについて

「Tom Dixon | トム・ディクソン」は、照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリなど、約600点を展開するデザイナー、トム・ディクソンが主宰するイギリスのインテリアブランドです。2002年のブランドスタート以降、独創的なミラーを使った照明シリーズや、一点モノのアート作品にも近い斬新なプロダクトを数々発表。代表作のひとつである「Sチェア」は、MoMA(ニューヨーク近代美術館)の永久コレクションにも選ばれるなど、世界中のデザイン界で高い人気を集めてきました。また、最近では、商業施設の内装や建築デザインなどのプロジェクトも世界中で進めており2014年には、ロンドンを中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、建築デザイン業界においても高い評価を得ました。2015年7月には、「Tom Dixon」ブランドの日本初となるオンリーショップをオープン。ウィングバックチェアやビートライトシリーズなどの代表作はもとより、照明、チェアやホームアクセサリなど、洗練されたプロダクトを販売しています。スタイリッシュな店内もトム・ディクソン自身が空間プロデュースに携わっており、同ブランドの世界感を存分にお楽しみいただける空間となっています。

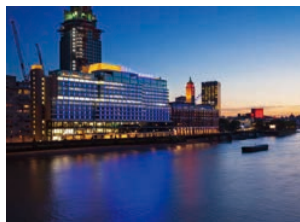
## Tom Dixon | トム・ディクソン プロフィール

1959年チュニジア生まれ。デザイナー。

2002年に「TOM DIXON Ltd.」を設立。照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリを展開するイギリスのインテリアブランド「Tom Dixon」をスタート。素材そのものの特徴を生かした独創的な創作手法は、一種異端的、且つ工業的なアプローチを体現するものであり、その表現方法は一見英国的な側面を持ちながらも、奇抜でユニークな部分を兼ね備えています。代表作のウィングバックチェア、ビートライトシリーズなど斬新なプロダクトを生み出し、独自の地位を確立してきました。

2000年にはその功績が讃えられ大英勲章を受勲。2014年には欧州のライフスタイル見本市では最大の規模を誇る、「MAISON & OBJET (メゾン・エ・オブジェ)」のデザイナー・オブ・ザ・イヤーに選ばれるなど、現在ヨーロッパで最も注目されているデザイナーの一人です。

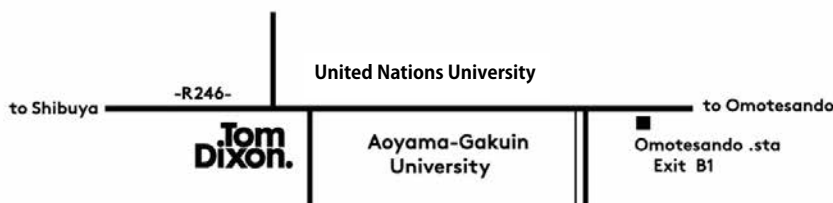
また、空間構築の分野でもトム・ディクソンのデザイン・エッセンスをより高いレベルで表現するために、2002年「Design Research Studio | デザイン・リサーチ・スタジオ」をロンドンに設立。商業施設の内装、大規模装飾物、建築デザイン等のプロジェクトを英国及び世界中で、独創的なデザインを求めるクライアントと共に展開し、その活動領域を拡げています。2014年には、ロンドン中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、世界で高い評価を受けています。



## Tom Dixon Shop Tokyo | トム・ディクソン ショップ

Address : 東京都渋谷区渋谷2-1-13 Contact : 03-5778-3282 [info@tomdixon.jp](mailto:info@tomdixon.jp)

Opening Hours : 11:00~19:00 Close : 水曜日 夏季/年末年始



プレスお問合せ先

TOM DIXON Japan PR OFFICE/HOW INC. 東京都港区南青山2-22-14 フォンテ青山401

E-MAIL : [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)

TEL : 03-5414-6405 FAX : 03-5414-6406